



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

# 男性のセクシャルハラスメント：A 氏の話（A）

私（A 氏）はある企業で 20 代のころから営業職に就いていました。新卒でこの会社に入ってからずっと地方都市の支店 2 か所に配属されていましたが、30 になった頃、初めて東京の大きな支店に異動になりました。東京には会議や研修で何度か来ていましたが、実際に住んで働くのは初めてです。顧客の数もこれまでの支店の時より増え、後輩の育成を任されることも以前より多くなり、ますます仕事を頑張ろうと意気込んでいました。

私の上司（50 代、男性）は面倒見の良い人で、新生活に慣れたかなど、いろいろと気にかけてくれました。そのおかげで異動後の職場や仕事に、すんなりと溶け込めたとと言えます。そんなことから、当時は上司に非常に感謝していました。仕事も大変できる人で、部下には無駄な残業を極力させず、「週末はきっちり休んで余暇を楽しみ、十分に充電したうえで月曜日に出社して来い。」というような人でした。上司は時々部下を誘ってランチに出かけるなどしていたので、私もよく一緒に出かけたものです。

そんな上司とある週末に、二人で日帰り温泉巡りに出かけることになりました。以前の職場は温泉地から比較的近く、チームや親しい同僚と日帰りで行くことが多かったため、私は自然と全国の温泉地に詳しくなっていました。東京からは長野や群馬の温泉地まで日帰りで行けるので、いずれ行ってみたいと思っていました。そんな時、上司も温泉巡りが趣味と分かり、折を見て一緒に行こうと話していたのです。

旅行当日は私が運転しました。途中までは順調でした。世間話などをしながら景色を楽しみ、温泉を堪能しました。しかし帰り道に、だんだんと上司の様子がおかしくなっていたのです。最初は私の膝に手を置きました。冗談かと思い、気にしないように努めて、「夕陽がきれいですね。」などと言っていました。そうしたら、上司は私の股間をズボンの上からもみ始めたのです！何が起きているのか、全く信じられませんでした。頭の中がパニックで真っ白になりそうでした。しかし、ハンドルを握っているのは私です。運転に集中しなければ、事故を起こしてしまいます。

このケースは慶應義塾大学ビジネス・スクール准教授 山尾佐智子がクラス討議の資料として作成した。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクールまで（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4 丁目 1 番 1 号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。ケースの購入は <http://www.bookpark.ne.jp/kbs/> から。

Copyright © 山尾佐智子（2020 年 6 月作成）

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

上司の手から逃げるよう時々座り直したりしながら、なんとか運転を続けました。しかし、少し時間を空けると、また上司の手が私の股間に伸びてきます。私はその度に「部長、ご冗談はよしてくださいよ。」などといった軽口で対応しました。上司は軽く笑みを浮かべるだけでした。拒否したかったのですが、明日からまた職場で顔を合わせる相手です。しかも、仕事上で大変お世話にもなっています。職場で  
5 の人間関係を考えると、面と向かって「やめてください。」とは言い出しにくかったのです。

その後も、私はこの上司から職場でセクハラを受けるようになりました。打ち合わせなどで、二人だけになってしまう場面をどうしても避けられなかったのですが、そんな時に服の上から乳首をつままれたり、股間を触られたりするのです。とても嫌でした。しかし、やはり本人に直接やめてほしいとは言えませんでした。上司の手を振りほどいたり、触られそうになって身体を避けようとする、上司がものすごい形  
10 相で怒るので、とても怖かったのです。私はどうすればよいのか、非常に悩みました。<sup>[1]</sup>

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

<sup>[1]</sup> このケースは NHK 『クローズアップ現代+』ウェブサイト内、『みんなでプラス』コーナーから、「“性暴力”を考える」シリーズ Vol.28 「男性セクハラ被害の実態は」の中に掲載されたエピソードを基に構成した。 <https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0006/topic030.html>、2020年5月8日アクセス。

sample

sample

sample

sample

sample

---

## 不許複製

---

慶應義塾大学ビジネス・スクール